



市長の
いけだ *Diary*

池田市長 瀧澤 智子

サクラが満開の4月5日、前日の悪天候から一転、快晴に恵まれ、五月山公園で「イケダ万博&さくらグリーンマルシェ、EXPO酒場」が開催されました。当日は市内だけではなく、さまざまな地域から2万7,000人の方が池田市を訪れてくださいました。

大阪・関西万博の閉幕から半年がたちましたが、この取り組みは【万博を起点に、地域課題を継続的に解決するプラットフォームを構築すること】と【この万博レガシーを次へ連携すること】を目的に、市民団体さん主導のもと、事業者さん、企業の方々、他自治体にもご協力いただきながら実現しました。

中央公民館では万博ユニフォームや各国のパビリオンで使われた展示品がずらりと並びました。スタンプラリーも人気でした。池田市茶華道連盟さんのお茶席もあり、改めて日本の文化や伝統を感じるひとときにもなりました。

五月山公園のステージは服飾やダンスのパフォーマンスから始まり、ダイハツ工業さんから3人のウォンバット隊の皆さんによるじゃんけん大会は大変盛り上がりしました。そして音楽の歴史を感じる市内小学生から高校生までの有志による吹奏楽の演奏

もありました。児童、生徒の皆さんからは、吹奏楽を始めたきっかけや大阪・関西万博の会場で演奏をしたことなどのエピソードを聞かせてもらいました。フィナーレは大阪・関西万博のクラゲ館のプロデューサーである中島さち子さん率いるKURAGE Bandによる特別ステージでした。この日は改めて皆さんのエネルギーを感じる一日となりました。本市には地域の未来のため、子どもたちのために活動してくださる方々が本当に多く、ありがたいです。

新年度に入り1カ月がたとうとしています。皆さん新生活、新環境にも慣れられましたでしょうか？この時期は不調が出やすい時期とされていますので、心身共に健やかに過ごされることを願っています。

本市は暮らしのそばに山と川がある自然環境が豊かなまち。私も時間を作りまちあるきに出かけてみようと思います。



▲イケダ万博ステージイベントの様子

目次 広報 いけだ 2026. 5

- 2～5 部活動、新時代へ～地域とつくる、子どもたちの放課後～
- 7～15 IKEDA TOPICS
多世代交流センターの愛称を募集／賞金100万円！ビジネスコンテストを開催／BOTAFES '26／寿命寺～楠木正成と詩吟の会～／「こころのケア講座」／オリックス・パファローズ vs 阪神タイガース／特定健診受診券を送付／8年度当初予算の概要／公共施設などの使用料・手数料を改定／食事療養標準負担額および生活療養標準負担額の改正／5月から気象の警報などが大きく変わります／環境にやさしい設備設置費などへの補助
- 16～20 イベントガイド
- 21 Pick up 図書館
- 22～25 子ども向け イベントガイド
- 26 市民文化会館の催し
- 27 暮らしの窓口／健康相談Q and A
- 28～37 お知らせ information
28 ▶ 募集、28～29 ▶ 税金・保険年金、29～30 ▶ 福祉・高齢者、30～33 ▶ 子育て・健康、34～35 ▶ 環境・安全、35～37 ▶ その他
- 38 伝言板
- 39 Photoニュース

● 今月の表紙 ●



地域の力で育まれる新時代の文化・スポーツ活動「地域クラブ」で活動する子どもたちを表紙にしました。

ID 20814

ID検索で市ホームページに簡単アクセス

各記事にある「ID番号」を、市ホームページのトップページにある「ページID検索」に入力すると、さらに詳しい情報をご覧いただけます。

池田市ホームページ
<https://www.city.ikedaka.osaka.jp/>

